

令和6年度 学校関係者評価

評価者

中部中学校 学校運営協議会委員

A よくできている B できている C あまりできていない D できていない

- (1) いのちを大切にする教育を推進し、いのちの大切さについて考えを深めるとともに生徒の居場所づくりを進める。

A 100% B 0% C 0% D 0%

- (2) 未来を拓く学びの推進として、豊かな学びと育ちを支えるために「協同的探究学習」の理念のもと「わかる学力」を育み、主体的・対話的で深い学びによる思考力・判断力・表現力を育成する。

A 60% B 40% C 0% D 0%

- (3) 国の GIGA スクール構想のもと、スマートスクール事業を推進し、ICT 環境を整備して、生徒の資質・能力の育成を目指す。

A 40% B 60% C 0% D 0%

- (4) 生徒一人一人の実態に応じ、特別支援教育の視点に立ったきめ細かな指導の充実を図る。

A 80% B 20% C 0% D 0%

- (5) 望ましい生活習慣の確立のため、4つの目標（時間・清掃活動・あいさつ・丁寧な言葉遣い）を推進する。

A 100% B 0% C 0% D 0%

- (6) 学校運営協議会を中心に学校・家庭・地域が協働し、地域とともにある学校づくりを推進する。

A 100% B 0% C 0% D 0%

○よかった点

全分野において推進できているという回答が多かった。

●課題がみられた点

不登校の生徒たちについて、「多様化」している点から対応も柔軟さが必要。

〔分析〕

委員の方からは、重点目標に学校をあげてしっかりと取り組めていることや、生徒や保護者からの信頼を多く得られている結果から、日ごろの職員の熱心な取り組み等に対し、肯定的な回答を多くいただいた。

あいさつや家庭学習に課題が見られるが、学校全体で改善策を考え、取り組めていることが評価していただいた。今後も具体的な方策を考え、取り組みを充実させたい。

今年度も、昨年度に続き、野口まつりなど地域行事が多数開催でき、つながりが深められてよかった。来年度も地域として学校の教育活動にできる限り協力したいとの建設的な意見をいただき、地域とともにある学校づくりが順調に進んでいることがうかがえた。